

マドリーム通信

在スペイン日本国大使館付属

マドリッド日本人学校

文責 久保 俊博

平成27年12月22日 NO. 10

「100年前のアメリカの新聞に載った話」

1897年の秋、8歳の女の子バージニアが次のような質問を新聞社に投稿しました。



「編集者さま。私は8歳です。私の何人かの友だちは、サンタクロースはいないと言います。パパは『サン新聞が言うことなら、そのとおりだ』と言います。どうか私に本当のことを教えてください。サンタクロースはいるのでしょうか？」

ヴァージニア・オハンロン」

投稿を受け、新聞記者のフランシス・チャーチが、社説に載せたのが以下の文です。

「バージニアへ
あなたの友達の間違っているよ。その友達たちは、疑り深い人たちの影響をととも受けているんだよ。彼らは、自分の目で見ただけしか信じられないのですね。彼らはよく分からないものは、存在しないって考えているかもしれないね。

でもね、バージニア！ 人間が理解できないことなんて、大人にとっても子供にとっても、この世にはたくさんあるんだよ。…そう、サンタクロースはいるんだよ。この世に愛、思いやり、一生懸命さがあるのと同じように、彼は確実に存在しています。だって、サンタクロースがいない世界なんて想像できるかい？ なんてつまらない世界なんだと思うよね。バージニアがいないこの世界くらい、つまらないものはないよね。そこには、人を信じる心も詩も愛もないんだよ。自分の見たものの体験したもの以外、喜びも存在しないんだ。誰もサンタをみたことがないんだよ。

でも、それがサンタなんていないって証拠にはならないよね。世の中で本当のことって、子供も大人も見ることがないものなんだよ。…どんなに強い男の人でも、こじ開けて中を見ることのできない、ベールで覆われた見えない世界があるんだよ。人を信じる心・詩・愛だけが、そのカーテンをあけて不思議な美しい、きらきら輝く世界をみることができるとだよ。それがみんな本当のものかって？ あのねバージニア、この世界には本当に永遠に続くもの以外、他には何も無いんだよ。サンタクロースなんていない？ まさか！ 彼はずっとずっと永遠に生きてるよ。…」

ほのぼのとした内容に、心がホッとします。科学や文明の進歩により、私達は何不自由ない生活をしていますが、逆に、知らなくてもいい情報まで持ち合わせ、近頃は何か夢を一つ一つ失っているようにさえ感じます。

彼女は、その後、大学で文学を学び、ニューヨークで小学校の先生になります。1971年、81歳で亡くなった時、アメリカのある新聞は「サンタを探しに行ったバージニア」との見出しで報じたといいます。

明後日は、クリスマスイヴ。寒く長いマドリッドの冬の夜ですが、楽しいひとときをお過ごし下さい。

久保 俊博

「2学期も無事終了」

77日間の2学期も今日で終了です。学校行事では、文化祭や社会見学など、いろいろなことに取り組んできました。学習面でも、子供たちはじっくりと時間を

かけ、学力の定着をめざして努力したと思います。通知表を見ると、一人一人がそれぞれ定着した学習内容、そして、今まで目にしなかった新たな能力などが書かれてあります。ご家庭で、是非とも、子供たちへの激励をよろしくお願い致します。

2学期が無事終わりを迎えられましたのも、保護者の皆様、そして本校関係機関の皆様のご協力のおかげと感謝しております。本当にありがとうございました。

2016年も皆様にとりまして、すばらしい一年となりますことをご祈念申し上げます。

「クリスマス…一色！」

現在、ホールには、クリスマスツリーとベレンが飾られています（ベレンとはキリスト

がベツレヘムの馬小屋で生まれた様子を人形などのミニチュアで再現したものの）。

クリスマスツリーは、小学校1、2年生が飾り、ベレンは中学部の生徒の皆さんが飾ってくれました。担当した児童生徒の皆さん、どうもありがとうございます。学校の雰囲気、急に明るくなりました。



「レッツスタディ集会」

前回、お知らせをした「レッツスタディ集会」ですが、2日間に渡って行われました。

まず、〇〇くんの国語は、ことわざのクイズを中心に出題しました。〇〇くんの理科は、物質の状態変化についてです。〇〇くんの算数は、百ます計算やマッチ棒クイズを行い、最後の〇〇くんの体育は、足を鍛えることを中心に行い、その後は、グラウンドで「こおりおに」を行いました。

小学生の皆さんも、楽しくこの「レッツスタディ集会」に参加していました。中1の4人にとっては、準備をするのも大変だったと思いますが、人に教えることの喜びを知ると、自ずと将来の職業に対する選択肢も広まっていくのかもしれない。

何年か後、同じ職場ではなくとも同じ職業で、頑張っている姿をちょっぴり楽しみにしながら、特設授業に参加しました。

「クリスマス集会」

17日(木)、6年生が司会進行、5年生がレク担当をした「クリスマス集会」が、体育館にて行われました。

出し物として子供たちからは、〇〇くん・〇〇くんによるマジック、〇〇くん・〇〇くんによるクイズ、そして、〇〇さんがクラシックバレエを披露しました。その後、レクがあったり、アルメンドロの会からのクリスマスプレゼントがあったりと、楽しいひとときを過ごしました。

今回、5・6年生が企画・運営を行いました。自分たちで企画することの楽しさを感じ取ることができたのではないのでしょうか。

保護者の皆様、子供たちへのプレゼントありがとうございます。

寂しい別れ・・・!

中1の〇〇 〇くんと中3の〇〇 〇さんが、12月4日、日本に帰国するため最後の挨拶を行いました。運動神経抜群の〇くんと受験に向けて一生懸命取り組んでいた〇さん。学校行事では、中心となって活動していた2人。やはり、児童生徒たちにとっても、寂しい気持ちが強かったのでしょう。感傷的になっている人もいました。

2人の日本での活躍をマドリッドより祈っています。



「新体力テスト」の実施

12月3日、15日の2日間に渡って、新体力テストが行われました。種目は、50m走、ソフトボール投げ、立ち幅跳び、握力、長座体前屈、反復横跳び、上体起こし、シャトルランの8種類です。

このテストのねらいは、自分の健康や体力に関心を持たせ、目標を持って自らの体力の向上に励もうとする態度を育成することにあります。

記録は、学級担任から配られていると思いますので、是非ご覧ください。



1月行事予定



日	曜	行事予定
1	金	元旦
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	三賢王拝礼
7	木	3学期始業式、書き初め大会
8	金	部活動
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	委員会
13	水	給食
14	木	
15	金	部活動
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	給食
21	木	
22	金	中学部実力テスト、部活動
23	土	第4回実力テスト
24	日	第3回英語検定
25	月	
26	火	
27	水	給食
28	木	
29	金	部活動
30	土	
31	日	



今月の生活目標：
ものを大切にしよう!

